



こうせい

恒生病院だより
第3号

H18. 7. 1 発行



もくじ

リハビリテーション科の紹介

地域医療連携室のおしらせ

病院の紹介（院長より）

熱中症について

健康一言コラム

コンサートのご報告

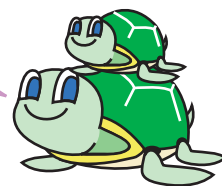
〒651-1311

神戸市北区有野町二郎字西浦383

TEL (078) 982-0778

脳神経外科 恒生病院

こうせい



理念

誠実な医療・介護を通じて社会に貢献する

方針



- ・脳神経外科を中心とした救急医療に情熱を持って取り組み、地域医療に貢献します。
- ・患者さまの尊厳を守り人権を尊重し、安心して安全な医療・介護を提供します。
- ・絶えず新しい知識と高度な技術の習得に努め、地域から信頼される施設を目指します。
- ・職員一人一人が生きがいとやりがいを持って全人格を医療・介護に捧げられる職場を実現します。
- ・法規範を遵守し、開かれた施設として情報を公開し、第三者評価を積極的に受け入れます。

施設管理者（院長） 古瀬 繁

診療科目



		月	火	水	木	金	土
午前診	1診	田村	奥田	田村	奥田	古瀬	交代制
	2診	小林					
	3診	古瀬	古瀬	奥田	古瀬	田村	
	5診	岩倉	小林	小林	小林	岩倉	小林
	6診	重松		重松			
予約診			楠			楠	
夜間診	1診	奥田	古瀬	奥田	田村	田村	
	3診	重松	重松	重松	重松	重松	
		午前診 9:00~12:00		夜間診 17:00~19:00			



送迎バス時刻表

病院発	田尾寺駅	岡場駅	田尾寺駅	病院着
			8:34	→ 8:38
		9:27	→ 9:30	→ 9:34
9:50	→ 9:53	→ 9:57	→ 10:00	→ 10:04
10:05	→ 10:08	→ 岡場迄		
		10:27	→ 10:30	→ 10:34
10:50	→ 10:53	→ 10:57	→ 11:00	→ 11:04
11:20	→ 11:23	→ 11:27	→ 11:30	→ 11:34
11:50		→ 11:56		→ 12:02

バス乗り場

岡場駅 → 美容院前高架下
田尾寺駅 → 駅東口すぐ

当院は個人情報保護法を遵守しています。

ご案内図



発行／恒生病院広報委員会

（田村、荒川、上船、宇高、鎌田、古瀬、佐藤、谷山、藤田）

【恒生病院ホームページ】 <http://www.kosei-hp.jp/>

恒生病院 リハビリテーション科の紹介



診療支援部に所属、細々と行っていたはずが、いつの間にか理学療法士5名、言語聴覚士1名、柔道整復士1名、合計7名の看護課についての大所帯になっていました。



『脳神経外科・整形外科の急性期リハビリテーションだけでなく、自宅復帰やその後のフォローアップを含めた地域に根ざしたリハビリテーションを行う』という目標をかかげ、先生方や看護スタッフと連携しつつ、1階のリハビリテーション室や病棟でいつもにぎやかに、患者様とリハビリを行っています。



リハビリを行っておられる患者様やそのご家族の方だけでなく、お困りの点等ございましたらどなたでも気軽に声をかけてください。解決、とまでは行かなくても一緒に考え皆様のQOL（生活の質）の改善の一助になれば…と思っています。

地域医療連携室のお知らせ

当院では、地域の医療機関・施設との連携を強化する目的で、地域医療連携室を開設いたしました。現在、紹介入院患者の把握や、退院支援における関係機関との連携・調整を行っています。

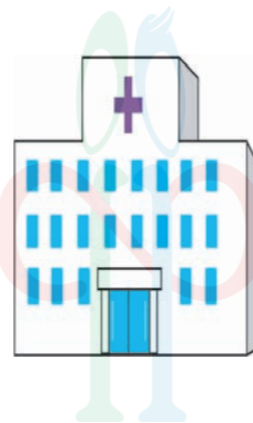
今後、地域の皆様がよりよい医療サービスが受けられるよう、医療連携の推進に努めていきます。

地域医療連携室 室長 山口
専任室員 藤田 (MSW)

医療法人社団 六心会 脳神経外科 恒生病院 ～院長より～

昨年秋、rt-PAという血栓溶解剤が日本でも認可がおりましたが、これにより後遺症を残さずに回復可能な脳梗塞がこれまで以上に増えてくるものと予想されます。アメリカでは可能な限りのrt-PAによる早期の治療開始が必要との認識で「ブレイン・アタック3時間」というキャッチフレーズのもと一般市民に対して啓蒙活動が行われてきました。即ち、脳卒中とはどのような症状を呈する疾患か？また脳卒中を発症すれば直ちに救急車を呼ぶようにすることなどをテレビや教育講演などで知らせ、より早い病院到着の重要性を訴えました。

私ども恒生病院は昭和59年に病院を開業以来23年間、脳神経外科の専門病院として地域から高い評価を受けておりますが、上記のように最新の血栓溶解療法を含め、より高度な、そして安心、安全な医療を提供するために高機能なMRI(1.5テスラ)、マルチスライスCTを導入し、24時間いつでも診断および治療が可能なように体制を整えてまいりました。さらに外来では生活習慣病の指導、治療を介して脳卒中の予防に積極的に取り組んでまいりましたが、「脳卒中にならない、なったら3時間以内に恒生病院へ」を合言葉に、救急医療、地域医療に今後ますます情熱をもって取り組んでいきたいと思っております。皆様がたのご支援とご理解を賜りますようお願い致します。



皆さん、今年もそろそろ暑い季節がやってきますね！
今回は熱中症の予防と対策について知り、楽しい夏を送ってください。

熱中症について

熱中症とは体の中と外の「暑さ」によって引き起こされる、様々な体の不調のことです。気温が高かったり、激しい運動などで体内でたくさんの熱が発生することが原因で起こります。

嚴重に警戒 ～気温30℃以上～

- ・屋外での運動は極力避け、炎天下にいる時間を少なくする。
- ・熱中症時の応急処置は、日影など涼しい場所に移動する。

警戒 ～気温28℃前後～

- ・熱中症の前兆（頭痛・吐き気等）を感じたら涼しい場所で休む。
- ・屋外にでるときは頭が直射日光に当たらないように帽子をかぶる。
- ・激しい運動をする場合は、こまめに休息をとり水分を補給する。

注意 ～気温25℃前後～

- ・高齢者や乳幼児は、知らないうちに熱中症になっている事が多い。
- ・運動時は、水分と塩分を十分にとる。
- ・服装は吸湿性や通気性のよい素材で、色も熱を吸収しない白色系にする。
- ・飲酒・疲労・睡眠不足が熱中症のきっかけとなるので注意が必要。

ほぼ安全 ～気温21℃以下～

- ・日常生活では、熱中症の危険はほとんどない。
- ・激しい運動（マラソン）では熱中症の恐れがある。
- ・水分の補給を適宜行う。

熱中症の前兆を感じたら上記の応急処置を行い、恒生病院へTEL、受診へいらして下さいね。

♪あじさいコンサート♪

6月24日(土)当院リハビリ室にて「第9回 あじさいコンサート」を開催致しました。当日は晴天にも恵まれ、入院患者様をはじめ、患者様のご家族、外来患者様、近隣の方々等、職員を含めて参加者は約100名にも達しました。

今回は高野良輔様、平尾多美納様、保坂正児様、保坂博光様の4名のプロの音楽家の方々に歌と演奏をご披露して頂きました。

実は保坂正児様は、当院に入院しておられました。現在は怪我也も完治され元気に音楽活動をされておりますが、ぜひ今病氣と闘っている方達の励ましになればと、今回ボランティアでの出演をお受け下さいました。

高野様のピアノと平尾様のフルートの美しい音色や保坂正児様のバリトン、保坂博光様のテノールの素晴らしい歌声に会場は酔いしれ、とても楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

また、リハビリ科によるレクリエーション体操や出演者の方と会場の皆さまとの合唱もあり、大盛況のうちに終えることが出来ました。

これも皆さまのご支援とご協力あつての成功と感謝しております。

次回は12月にクリスマスコンサートを予定しております。ぜひ、たくさんの皆さまのご参加をお待ち致しております。



一言健康コラム

脊椎圧迫骨折の治療

脊椎圧迫骨折とは、ご高齢の方の骨折の中で最も多い骨折の1つです。骨粗鬆症がひどくなりますと、布団の上げ下げ、咳やくしゃみなどでも脊椎の圧迫骨折が起きてしまう場合があります。

治療
従来の治療は「ベッド上安静」を長期にわたり行うこと。しかしながら、安静は数週間にもわたり、高齢の患者さんでは筋力低下や、認知症の問題もでてきます。
当院では、なるべく短期間で離床していただくべく『経皮的椎体形成術』を行っています。
この治療は、局所麻酔で行い、潰れた背骨に針を刺して、骨セメントを注入して潰れた背骨を固める治療方法です。通常、痛みも軽減し、翌日より歩行が可能となります。入院期間も最短で10日程度で済みます。

治療のご相談は当院外来まで。